

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	アコライト	Lv.1:		レベル	7
サポートクラス	セージ	Lv.1:	セージ	性別	男
称号クラス				年齢	21
種族	ヒューリン			境遇	渡来
出自 (効果)	商人			目標	扶養

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	12	12	8	16	8	20	6
ボーナス	4	4	2	5	2	6	2
クラス修正	0	1	0	2	1	1	1
他修正				3			
能力値	4	5	2	10	3	7	3

HP	62
MP	82
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	誰かの遺品の錆びた短剣	至近	1	8	0	0	0	1	0
左手	ファインシールド		0	0	0	6	0	-1	0
頭部	ビレッタ					2			
胴部	ガードローブ					9	3	1	-1
補助	調整の手袋					1	1		
装身具	高位聖印								
能力値			5	0	2	0	7	5	9
スキル									
その他									
総計(右)			6	8					
総計(左)			5	0	2	18	11	6	8
総計(両)									m
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	5			5	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	10			10	+ 2 d
アイテム鑑定	10			10	+ 2 d
魔術判定	10			10	+ 3 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	5			5	+ d

所持品	
バックパック	ハイMPポーション
冒険者セット	
ポーションホルダー	
MPポーション	
MPポーション	小道具入れ
MPポーション	月光の種
MPポーション	祝福の花
MPポーション	転送石
ハイMPポーション	毒消し
ハイMPポーション	毒消し

現在重量:	18	所持金:	15717	預金・借金:	
最大重量:	25				

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ハーフブラッド	★	-	パッシブ	-	-	-		
効果: タイミングがメイキングのヒューリン以外の種族スキル一つを修得。ただし幸運基本値-3								
プロテクション	5	3	DR直後	20m	単体	自動成功	5	
効果: 対象が受ける予定のダメージに-[SLd]								
フォティテュード	1	-	パッシブ	-	自身	-	1	
効果: 作成時に精神基本値+3								
ヒール	1	4	メジャー	20m	単体	魔術	1	
効果: 対象のHPを[3D+CL×3]点回復								
エフィシエント	5	-	パッシブ	-	自身	-	5	
効果: 効果をダイスで求める魔術スキルの効果に+[SL×2]								
キュア	1	5	メジャー	20m	単体	魔術	1	
効果: 対象が受けているバッドステータスをすべて回復								
クイックヒール	1	5	イニシアチブ	-	自身	自動成功	1	
効果: シーン1回。《ヒール》を同時に使用可能								
ホーリーライト	1	6	メジャー	20m	単体	魔術	1	
効果: 2Dの貫通ダメージを与える魔法攻撃を行う。対象が「分類: 妖魔、魔獣、魔族」で1点でもダメージを与えた場合[威圧]を与える								
ホーリーワード	4	4	メジャー	20m	単体	魔術	5	
効果: シーン終了まで、対象が行う魔法攻撃のダメージに+[SL×3]								
ビリーブ	3	-	パッシブ	-	自身	-	5	
効果: 貫通ダメージを与える魔法攻撃のダメージ+[SL×4]								
マイスター 魔術	1	-	パッシブ	-	自身	-	1	
効果: 魔術判定+1D。他の《マイスター: ~》を取得できない								
アフエクシオン	1	-	DR直後	20m	単体	自動成功	1	
効果: 対象がダメージを受けるダメージロールの直前に使用し、そのダメージを0にする								
ハイウィズダム	1	-	パッシブ	-	自身	パッシブ	3	
効果: 【知力】判定の達成値+[SL×2]								
ファーストエイド	1							
効果:								
ブラフ	1							
効果: 嘘やはったりの【精神】判定+1D								

本名: テオドール・エーデルシュタイン。アルディオン南方カムロードの宝石商の長男。家が破産した際、当時10歳だった妹マリアンヌともども近隣の有力貴族ギュンター伯爵家に売り飛ばされた。ギュンター伯は有能な領主だったがクソやばいロリコンかつショタコンだったため、テオはマリアンヌを連れてギュンター伯領を脱走。隣接するヴァイン男爵領の跡取り娘(後の領主となる)イリーネに保護される。ギュンター伯に発見されるリスクを下げるため、かつヴァイン家に負担をかけないようにするため、テオは単身密航によりエリンディルに渡る。冒険者として身を落着けて以降は、ヴァイン家にマリアンヌ宛で仕送りを行っていた。しかしながら、その仕送りはヴァイン家の経営のために使い込まれており、マリアンヌは住み込みメイドとしての扱いを受けていた。テオは仕送りとともにマリアンヌに手紙を送っていたが、それがマリアンヌの手元に届いていたかは不明。

人間よりは神様の方が信用できるなと思っている。曰く「ダナン様とはビジネスの関係なんで」。

